

2025年

平群平和のための戦争展

～戦後80年 次世代へ想いをつなげよう～

開催日時 **8月23日・24日(土・日)10～17時**

場 所 **平群町 総合文化センター**

近鉄生駒線 平群駅下車 すぐ

平群平和の
ための戦争展
オリジナルキャ
ラクター
「アースくん」



戦争は人々の命をうばい、あらゆる物を破壊し、人々を悲しみのどん底に突き落としてしまうことを、今起っている戦争からより鮮明に知りました。

この戦争展が「平和のために」「考え・行動する」機会になればと思っています。

23日

10:00 開場

**10 平和のための
おはなし会**

11:00 映画

「さとうきび畑の詩」
うた

**13:30 町長あいさつなど
記念講演**

相可 文代 さん

**15:40 平和が1番
デジタル紙芝居**

「あした・・・
戦災孤児たちのはなし」

24日

展示や映画をじっくり
ご覧ください。

10:30 映画

「さとうきび畑の詩」
うた

14:00 映画 「ヒロシマで何
が起きたか」



記念講演

おお か

相可

文代

さん

戦争体験を受け継ぎ 平和をつくる

『ヒロポンと特攻 一太平洋戦争の日本軍』

講師紹介： 三重県出身 元大阪府中学校社会科教員 退職後は教科書問題にとりくむ。

著書『ヒロポンと特攻一太平洋戦争の日本軍』 2023年 (論創社)



主催 平群平和のための戦争展実行委員会

平群町職員労働組合 平群町社会福祉協議会職員労働組合

平群町平和委員会 新日本婦人の会平群支部

全日本年金者組合平群支部 個人参加委員

後援 平群町・平群町教育委員会

お問い合わせ：平群町役場 政策推進課

(0745) 49-0195



展示コーナー

- 記念講演関連展示 特攻隊員として串良基地（鹿児島）から戦闘機に乗務、帰らぬ人となった奈良師範学校から学徒出陣した青年の墓碑（平群町）が語るものは？



- 広島の高校生が被爆者の証言をもとに描いた原爆投下後の絵

- 戦争時の遺品（平群町内外のみなさんから寄せられた貴重な

物や資料）から当時を生きた人々の生活・思いを想像しましょう・・・

- 平群町内戦死者の墓碑調査

戦争展実行委員会が1基つつ調査した資料

平和をテーマにした絵本や書籍コーナー



平和のためのおはなし会

おはなしボランティアのみなさんが、「平和」を考える絵本や「紙芝居」の読み聞かせをします。どんな本を読んでももらえるかは当日のお楽しみに！

23日(土) 10:10～くまがしホール

平和祈願コーナー

世界中の戦争が1日も早く終わりますように！
核兵器も戦争もない世界を！
核兵器を抑止力に使わないで！
折り鶴を折りましょう！
平和の願いを短冊に！
町内小中学生が寄せてくれました



ホワイエ
展示スペース
中会議室1



23・24日
10時～17時



太平洋戦争時、青年男子の多くは、戦場に召集されました。働き手のなくなった職

場に女子挺身隊（じょしていしんたい）と言う名で女性が召集されました。また子ども達も、勉強はさせてもらえず学徒動員に駆り出されました。

- 豊川海軍工廠（愛知県の弾薬や兵器を造る工場）へ行かされた平群の乙女達 満蒙開拓青少年義勇軍として極寒の満州（北東中国）へ行かされた少年たち

- 平群駅から約18km（直線）に 祝園弾薬庫（京都府精華町学研都市のすぐそば陸上自衛隊の分屯地内）があります。弾薬庫は10棟が24棟に増設、長距離ミサイルトマホークが保管される予定。どんなことがおこってくるのか？

映画 さとうきび畑の詩

ちゆ 清ら島 うちなー 沖縄
摩文仁からのメッセージ

23日(土) 11:00～11:30

24日(日) 10:30～11:00

映画 ドキュメンタリー

「ヒロシマでなにが起きたか」
ヒロシマの原爆を「熱線被害」「爆風被害」「混乱を極めた「救護活動」長期に渡る「放射線被害」の4項目に分け当事者の証言を交えながら分りやすく伝える

24日(日) 14時～

上映くまがしホール

デジタル紙芝居

「あした・・・戦災孤児たちのはなし」

実行委員

メンバーが出演

23日(土) 15:40

